大庄中だより

令和６年　６月　７日
尼崎市立大庄中学校
校長　徳 山 壮 一　　No.３

宿泊学習　5／28～29　in　鉢伏

『楽学両道』のスローガンのもと、鉢伏高原へ。中学校生活最初のビッグイベント。悪天候のため、山登りはできませんでしたが、お名前ビンゴ、体育大会学年演技（背渡り）の練習、学年レクレーション、飯ごう炊さん、カレー作り・・・。宿泊学習を通して、たくさんのことを学び、学級・学年の仲間、先生方との絆を深めることができました。宿泊学習中、先生方からたくさん叱られました。「叱られるのは愛されている証拠。」宿泊学習での経験・学びを、そして、仲間・先生方との絆をこれからの学校生活に生かしていきましょう。最後に、宿泊学習に行けたことに、幸せを感じてほしい。保護者・先生・仲間、すべてに感謝の気持ちを！

チーム大庄の活躍

○第１１回全日本少年軟式野球大会兵庫県予選
２回戦　VS　関西学院中（西宮）０－３　●

○尼崎市市民スポーツ祭

【男子バレーボール部】
１回戦　VS　南武庫之荘中　１－２　●

【女子バレーボール部】
予選リーグ　VS　中央中　０－２　●
VS　武庫中　０－２　●
VS　小田中　２－０　○
決勝トーナメント　１回戦　VS　園田中　０－２　●

【男子ソフトテニス部】
団体戦　第３位
予選リーグ　VS　小園中　３－０　○
VS　園田東中　１－２　●
決勝トーナメント
１回戦　VS　武庫東中　２－０　○
準決勝　VS　中央中　０－２　●
個人戦　藤岡蒼空・鈴木秀弥　ベスト１６
村田陸翔・松倉志皇　ベスト１６

【女子ソフトテニス部】
団体戦
予選リーグ　VS　南武庫之荘中　０－３　●
VS　大庄北中　１－２　●
個人戦　蔭木星愛・下江菜々美　ベスト１６

今月の言葉

勝負は、勝負の前にほぼ決まっている！

「勝負どころで力を出し切るために大切なこと」について、話をしたいと思います。６月８日に開催される体育大会、６月１９日から始まる期末テスト、６月２９日からスタートする中学校総合体育大会など、誰にとっても「ここ」という勝負どころを経験する機会は必ずあると思います。ただ、「ここ」という勝負どころで普段どおりの力を出し切ることは、なかなか難しいものです。どうしてもプレッシャーを感じて緊張してしまい、何としても結果を出したいと思えば思うほど思い通りにいかず、持っている力を十分に出し切れずに終わってしまう人も多いのではないでしょうか。しかし、「ここ」という勝負どころで堂々と力を出し切れる勝負強さを持っている人もいます。その差はどこにあるのでしょうか。校長先生は、いい意味で「開き直れる」ことが必要だと感じています。いろいろなことを考えすぎてしまうと、自分が特別な状況におかれていることを自分自身に意識させてしまい、どうしても緊張感が増してしまいます。余計なことを考えずに、目の前のことにのみ集中できる自分自身を作り出すことができるかどうかです。そのような、いい意味での「開き直り」ができるようになるには、自分の力でどれだけ準備をしてきたかが大切です。普段から自分で決めたことをきっちりとやり続けるなど、自分に甘えない努力の質と量が自信につながり、勝負どころでの精神的な支えになるのです。人の目はごまかすことができても、自分自身をごまかすことはできません。勝負強さを身につけるには、自信を持って**「これだけのことをやってきたんだから絶対に大丈夫だ」**と言い切れる準備をすることです。　　６月３日　朝礼　校長講話

学級旗制作に挑戦！

今年度、初めて、クラス団結のシンボルとして、みんなで協力して学級旗を作りました。学級の思いが込められた素晴らしい学級旗ばかりです。体育大会当日に掲示します。